

※著作権取得済み

憂楽帳



「達成感や喜びを感じながら創作しています」
障害を持つ芸術家グループ「COLORS(カラーズ)」の東京都内のアトリエを訪ねると、メンバーのデジタルアーティスト、林谷隆志さん(42)が笑顔で迎えてくれた。

障害者の雇用支援などを手がける会社「エスプール」が、才能ある障害者が安定した環境で創作できる場を作ろうと、2021年に発足させた。現在のメンバー4人全員がグループ会社の社員として制作に専念している。

林谷さんは警察官だった10年にうつ病を発

埋もれた才能

症。検査で発達障害の一種と診断された。「病気は自分の努力不足が原因かもと悩んだ時期もあったが、原因が分かって前を向けた」。ただ、希望したアート分野で障害者の雇用は無く、約10年は別の仕事に就かざるを得なかった。

林谷さんがパソコンなどで描いた色彩鮮やかな抽象画は有償で企業やホテルなどに飾られている。「自分の活動を通じ、障害者の活躍の場を広げたい」と林谷さん。彼らの活躍が、障害者の埋もれた才能の発掘につながるかもしれない。そんな期待が膨らんだ。

【吉田卓矢】